



# アオイホノオ.1

島本和彦

ア  
オ  
イ  
ホ  
ノ  
オ  
.1  
  
島  
本  
和  
彦

小学館  
YSC-0268



9784091512680



1929979005146

ISBN978-4-09-151268-0

C9979 ¥514E

定価：本体514円＋税

雑誌 45362-68

小学館



男は1980年代初期  
漫画・アニメ界に新たなムーブメントが  
起き始めようとしていた熱い時代。  
若い男衆ひとかどの専断室になってやろうと  
もくろむ一人の男がいた。  
男の名は、島本。  
しかし、野望ばかりでまだ何も具体的にには動いていないで、

「なぜか元気湯き出る面白さ」と大好評が  
いまだかつてない、熱血青春大学生物語が  
ヤングサンデーの大人気シリーズ連載、特選の単行本化!

す、 香おもしろい

## YOUNG SUNDAY COMICS

- ファイナ オ 1巻 島本和彦  
バリエーション まち 1〜9巻 原秀則  
100の福袋 全4巻 高橋留美子  
100の診察所 1〜3巻 田原敏  
100の空 1〜2巻 三浦健二／坂田浩弘  
100の心 1〜3巻 女川洋二 柿崎正澄  
読解100ティ 1〜17巻 ゆきまさみ  
都立水産 1〜13巻 宮橋光／猪熊しのぶ  
クロサキ 1〜17巻 黒丸／豊原 武  
100モ「ラ」の叫 1〜11巻 高橋のぼる  
超神気力戦隊シャノコダイ 1〜6巻 佐藤まさき  
Odds オ 1〜7巻 石塚治  
100人ぼんしゅホーム 1〜8巻 北崎拓  
100の未来 1〜4巻 竹原健一 落合裕介  
100のはね 1 鈴里高梧 1〜1巻 河合克敏  
サーチスターズ 1〜3巻 森尾正博  
100の都 1〜2巻 近藤隆史  
100やすみブ プン 1〜2巻 浅野いにお  
100井澤士 成田誠 1〜2巻 高田優／剛英城  
100の心 1巻 本柳アサム 柳川光太郎  
100の心 1巻 喜国雅彦  
100の心 1巻 大谷しろう  
100の心 1巻 七月鏡一／藤原芳秀  
100の心 1巻 山崎裕司  
100の心 1巻 山崎裕司

<http://www.youngsunday.com>

100の心 1巻 山崎裕司  
100の心 1巻 山崎裕司

## 島本和彦

KAZUHIKO SHIMAMOTO

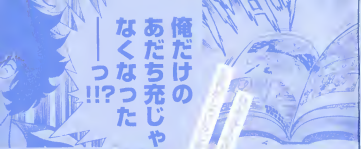
1961年4月26日北海道生まれ。

1982年、必殺の転校生（少年サンデー2月増刊号）でデビュー。

代表作に「炎の転校生」「逆境ナイン」「燃えよベン」

「燃えろベン」「新燃えろベン」など多数。





アオイホノオ.1  
島本和彦

小学館



この物語は  
フイクシンヨンで  
ある。

実在の人物・団体等の名称が一部登場するが、あくまでもこの物語はフィクションである。

YOUNG SUNDAY COMICS

# アオイホノオ .1

島本和彦



CONTENTS

卷末  
特  
别  
企  
图

第 1 章  
第 2 章  
第 3 章  
第 4 章  
第 5 章  
第 6 章

209 175 141 107 075 041 007

# 時は1980年代の初め——

## 第一章



甘くなつて  
きている！



漫画業界全体が

甘くなつて

きている！

第1章







この若者、大阪府にある  
大作家芸術大学  
映像計画学科に  
所属の一回生――

名を  
焰燃（エンメン）  
といった！

大

TV・映画・  
アニメの調教を  
受けながら――

近い将来  
ひとかどの  
漫画家にな  
ってやると、

ひそかに  
もくろんで  
いる18歳  
なのであった。



14

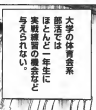
遅く  
なりまし  
た――っ！

いつも  
遅いぞっ、  
ホノオ！

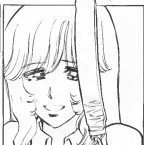
あっ、お前、  
またトンコさんと  
一緒に!!





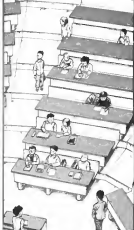






# アオイホノオ 1





# アオイホノオ①



さながら  
映画村といった  
感じなのだが、

無断でバトカーなど  
勝手に作った生徒が  
通報される事件も  
日常的に起こっていた。

しかし…

もう今、仮面  
ライダーでも  
あるまい!?

そんなものに  
夢中になっていて  
どうする?

これからは  
アニメの時代!  
ウルトラマン  
だって  
アニメに…

ええこと  
教えたろか。

なんだい。

ひみつ  
やて。

ひみつ。

仮面ライダー  
旧1号の  
マスクの色は、

緑ちやうねん。  
ホンマは青や  
ねんで。









ウソつけっ！



そ……そんな  
ものは  
知ら……



かっ……



違うっ！！



キ——！！

どこからか  
仲間の放った  
毒吹き矢が、  
こう  
飛んできて、  
のどもに……



「わかった……  
それは……」と  
戦闘員が、

白旗しかけた  
次の瞬間――





はんで、  
どない  
すんの？  
煩くんは。

うーん、

とりあえず  
両方……



アニメーターと  
漫画家の両方を  
目指してみよう！

実際  
手塚治虫も  
やってるし！

わー

頑張ってなー



でも、どっちに  
するんか  
決めといた  
ほうがええと  
思うよー

ううーん……

実は……  
ひそかに  
思っている  
ことがあるん  
だが……



漫画より、

アニメの  
ほうが絵が  
上手い!!









よし、  
俺だけは  
認めて  
やろう!!

ちゃんと  
切りとって  
スクラップにして  
おくから!!







俺だけは  
認めて  
やろう!!

ファンレターでも  
出すかな!!



頑張れ  
……って!

きつと  
よろこぶぞ!!

この頃

25



読者側から見た  
漫画業界は  
ひとつの時代の  
壁にぶつかり、  
行きづまりを  
感じさせる一方、

新しい時代を  
迎えようと、  
気がつかない部分で  
何かが確実に動き  
始めてきていた。

# アオイホノオ1



27



ううっ、  
ちゃんとコレ  
直角に  
なってるのか。

一応、線は  
引いたけど。

もし…  
漫画の案も  
絵も  
合格ライン  
なのに…

原稿用紙のワクが  
正確でなかったのて  
不合格ってことも  
ありうるのか!?

定規一本では  
ダメだ！  
引けん……

不安  
すぎる。

今まで、同人誌用に  
B5サイズの  
小さな紙にしか  
描いてないから、

すっくデカく  
見えるし!!

プロの  
しきいは…

意外と  
高いぜ!!



この時期――

アニメ界も

従来の子供向けの

TV漫画を脱し、

どっちの方向に向かうか

さまよっている時期。

昔のリバイバルや

リニューアルものに頼る

ものが多い中、こちらも

またひとつの新時代を

迎えようとしていた。

今のアニメ  
業界は……

新しい才能に  
注目が集まり  
始めている。

目に見えない  
活気がある！

俺に、

果たして  
その時代を  
ささえる実力が  
備わっているか！





いつかは  
俺も挑戦  
するぞ…

しかも  
そう  
遠くない  
いつかに…

まだ具体的に動き  
始めてはいないが、  
漫画家になることを  
もくろんでいる、  
どこにでもいる男の  
夜明け前であった…

18歳 焔燃



アノキミ



ショッカー  
の基地は  
どこだ!?



投稿作品



そろそろ  
描いたら？

ホノオくん。



トンコさん、  
俺は天才  
ですよ……？

描いちやったら  
デビューしちや  
うんですよ！

すぐにデビュー  
してまうん？



もし  
デビュー  
したら……

学校  
やめてまうん？

ホノオ  
くん？



そしたら、もう  
毎日毎日漫画を描く  
マシーンですよ！

編集との  
戦いですよ！

青春はもう戻って  
きませんよ！

週刊連載の  
話が来たら……

もう……  
やめるしか  
ないでしょう！

やめてまうん  
や……

なにしろ  
大人気の  
新人漫画家  
ですから！

確かに  
うちの学校って、  
ちやんと卒業する人より  
途中で抜ける人のほうが  
優秀ってゆう話もあるけど……

ホノオくん、  
やめてもたら  
さみしい  
やん——

オレだって  
さみしいです、  
トンコさん！

だから……  
だから？

今は……  
青春を……

今は  
青春を！！

## 第2章

# 今は 青春を!!

大作家芸術大学  
映像計画学科  
バドミントン部一回生  
焔 燃

大作家芸術大学  
バドミントン部  
マネージャー  
年上トンコ(三回生)

# 少年ビッグ コミック!!





時は1980年代  
初頭――

漫画界は  
新しい波を迎え  
ようとしていた。

ちよい数年間まで  
漫画業界は――

出版社を問わず、  
主力連載を  
大作家に、すべて  
押さえられて  
いた――

突出した新人でも、  
なかなか中央に  
出ていけない  
世界――

出ていっても、  
認められずに  
つぶされていく  
時代だった。

それが――



—それも、  
オリジナル色の  
絵ではなく、  
パロディ感覚の  
濃いものが多数!!

’80年代を迎えて、  
絵のド下手な  
新人が輩々と  
人気連載を取る  
時代が始まった!



この時代の  
変化が、

漫画家志望の  
この若者に、  
ちよいとした  
自信を  
与えていた。



今ならば、

いつでも俺は  
プロになれる!!



今!

漫画界は  
甘い!!

しかし、  
その自信が  
逆に――

なにひとつ、  
行動に移さない  
最大の原因に  
なっていた。

問題は、

今は漫画界より、  
アニメ界が  
面白そうという  
ことだ――

アニメーターに  
なって……

責任ある立場に  
立てば――

人気声優に  
会える！

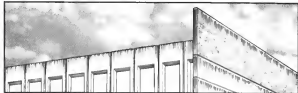
きっと、会い  
放題だぜ！

すげえ……！！

ニヤリ……

# アオイホノオ①











そうです……  
トンコさん、俺は  
プロになろうと  
思えば――

いつでも  
なれる……

だから  
……



しかし、



だから、  
今は  
青春を!!



こんな  
甘い時代は  
いつか終わる  
かも知れん……

小学館以外の  
漫画雑誌も、  
何か方向を  
見失って……

絵の下手な  
新人に任せると  
いう、夢のような  
こんな時代は!!

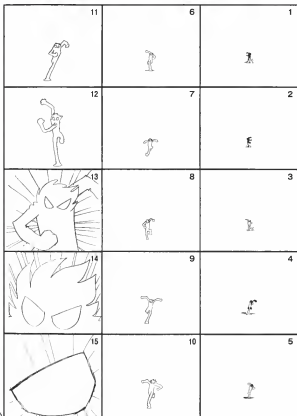




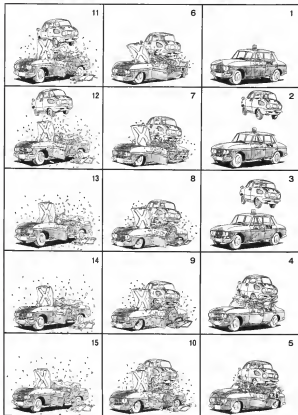
カノヲ

カノヲ

# 焔 燃のパラパラ漫画 (抜粋)



# 庵野秀明のパラパラ漫画 (抜粋)





ギヤアアアア——ツ!!!!



# アオイホノオ1

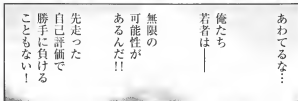




20



# アオイホノオ①



あだち充が  
思いっきり  
メイン作家  
待遇!!

新連載巻頭  
カラ——!?

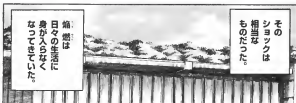
少年誌  
なのに、  
女の子が  
主人公!?





俺だけの！







20





サレンダー。

ちよつと  
読んでない  
前のだが、  
号か。

新連載

「うる星」

そう

そう！

一度、この連載  
終わって……

休んでて……

先々週あたりから  
再開したんだった  
よな……

あの

面堂とかいう  
キャラが増えて、  
ぐつと作品を  
メジャーに  
した感じが  
したが――

高橋

留美子も  
わかって  
きたかな？



えっ!?

うう!!!







うちは本屋  
やないで！

て……でも、  
もうこの本は  
前のだから  
書店には……

たのん  
ますつ、  
この本には  
俺の人生が  
かかってん  
です！

わ……

わかった！

その本は  
タダで  
やるさかいに  
持ってき！

そんなに  
面白い本  
なん？

この  
少年サンデーは  
あれですよ、

漫画界の  
歴史的ターニング  
ポイントですよ！

今日、  
うどんを喰いに  
きたのは、きつと  
こいつに出会うため  
だったんです!!!

へー、すごい、  
奥かったやん。

自分が世の中を  
甘く見ているうちに、  
世の中のほうが  
進んでいつてゐることに  
気づき始めた焰 燃！

何かが  
彼の中で  
燃え始めた  
19の夏。

やったやん！  
勝ったやん！

なんかホラ、  
元取ったって  
感じて——

実際に  
漫画家の卵として  
胎動を始める、  
夜明け前直前の  
うどんであつた……





**アキバ**

今は青春を!!



第 3 章



1980年代初め  
大阪府・南河内郡  
大作家芸術大学。

——ハイデガ  
……

明日の日本の文化を  
背負おうとしている  
若者たちが——

理想と現在の自分との  
強烈なギャップに  
暗く苦しみながら、  
自らを磨く  
毎日を送っていた。

この男、本編の主人公  
大空大一 国生19歳  
燃 燃も、

そんな  
若者の一人で  
あった。

よしっ、  
空気イスは  
ここまで。

今日は  
これで  
解散！

ありがとぅ  
ございしました！

14号館横(バドミントン部縄張り)



# アオイホノオ 1





時は今、1980年初頭！  
今、世の中は  
空前のアイドルブームを  
迎えようとしていた！

特に、松田聖子の  
GMソングは強烈な  
ヒーローテーションで、

街中どこを  
歩いていても  
必ず耳に入っ  
てくるために――



ただ、願が洗  
いただけだっ!!

俺はただ……



やっぱ、それ  
松田聖子の……

うる  
さいっ!!

だらしない生活の  
ホノオも、つい  
洗顔クリームを  
買ってしまっ  
ているくらいだった！



おっ、  
二の腕を  
掴んだ!?

男は  
二の腕を  
掴まれたら  
断れない!!



ねー  
ちよっとだけ  
ラリー  
やってかない  
ホノオくん。

# アオイホノオ①



李善美

え.....

ホノオくんて どうして バドミントン部 入ったの？

やったことも ないのに...

# アオイホノオ①







新しい  
仮面ライダーの  
シリーズをき、  
TVでやって  
るんですが！

あ——  
知ってる——

実は、  
あの主役は  
一般公募で  
決められたもの  
なんです！

へ——  
知らなかった——

ウワサでは  
法政大学の  
学生とか……

僕たちと  
同じ大学生  
ですよ！？

へ——

それが……  
その……  
娘の……

変身

ボースが……  
なんというか、

イマイチ  
力が入って  
なくて……

ふ——ん。

そんなんで  
世界の平和を  
本当に守れる  
のか!? と。

そんなんだったら  
自分が応募して  
おくべきだったん  
じゃないかと!!

なるほど——







13











だから当然！  
なかなか  
グループには  
まともら  
なかった！！

俺が中心に  
なれば、良い  
作品ができる  
のだが！

俺が中心に  
なれば……！

そんな中！

君と！

ガッ

はっ。

君と！

君と！！

ガッ

なんだ  
アイツ

人を集めて  
いる！





だから  
優秀な  
人材を!!



作品を自分の手で  
作りたいという  
技術的向上を目指す  
若者の中でこのスタンス。

珍しい  
プロデューサー  
気質の男であった!!



読わなかった!!









# 安彦良和特集

やねんで!!



それ読んで  
俺はものすご  
ううわかった  
わ。

アニメは  
カッコ良くない  
とあかねん。

え……

安彦……って  
あの……ガンダム  
の  
キャラデザの……



あの……主人公とか  
こう……極端な  
立ち方……する……

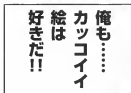
ちよつと  
濃くないか、  
あの絵!?

マニア  
好みと  
いうか……

ちやう  
ねんて!

勇者ライディーン  
の  
ひびき洗やねんで!!







あっ  
!!  
そう  
かつ!!



しかし、俺の目指す  
漫画は、ギャグとか  
コメディとか…  
パロディとか…  
今、漫画界は  
そういうジャンルが  
特に甘いからな…



わかった！  
これだ！  
見えた！  
カツコイ  
絵柄で  
ギャグを  
やるんだ。  
これは  
新しい！  
誰もまだ  
やっていない  
ジャンル!!



ようしつ、  
サンデーでも  
買うか!!  
次の新人賞に  
その方面で  
切り込んで…



見つけた！  
ついに  
見つけたぞ。  
おれの勝負  
すべき切り口が！  
いける！



110 細野一二三



27







29





そう

なのか  
……  
本当に、

大丈夫

なんだ

ろうか!?



漫画界が甘くなった  
ところに、実力者が  
群がりにかけて来たのを  
本能的に察知する  
ホノオであつたが――

まだ、今は学生の身。  
どうすることもできない。  
とりあえずは仲間と力を  
合わせて映画を作ろう、  
そう考えを切り換える  
ホノオであつた。

頑張れ！  
心配するな、  
きつと漫画界は  
お前を待つて  
いてくれる!!







第4章



# アオイホノオ①







説明  
しよう！

ここで、  
大作家芸術大学  
映像計画学科では、  
進級するために  
年に一本、アニメでも  
実写でも作品を  
完成させて、提出  
しなければならない。

そして



出来上がった  
フィルムは、  
他の学科の学生でも  
誰でも、自由に  
鑑賞できる  
イベントとして、

この第10号館  
1Fホールにて  
上映されるのだ。

もちろん、



他の学科の  
生徒など、  
ほとんど観に  
来ることほ  
ないのだが。

例外

学校の  
課題とはいえ、  
他の実力と  
自分との比較を  
嫌でもしてしまう  
場所である！  
後に有名になる  
「庵野ワルト」の  
最初の姿を  
見せつけられ、  
同世代の19歳たちは  
かなりのショックを  
受けていた！！







# アオイホノオ①













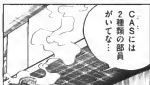














この男こそ  
矢野健太郎。  
デザイン学科の  
四回生で芸大漫画  
CASを創った男。

——そして一年後には  
プロデビューを果たし、  
「ネコじゃないモン！」  
(集英社)で  
一世を風靡する、  
漫画家の卵であった。



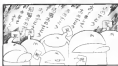
# アオイホノオ①







# 燃 焰の 漫画 (抜粋)





まるで、  
プロの使う線の  
ようだ!!



しかも  
なんというか  
あからさまに  
石森章太郎の  
影響を！  
俺と  
同じに……



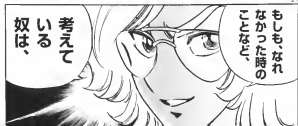
しかも、  
かなり  
先を行って  
いる感!!



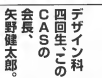
フフン  
編くん  
どうやら  
キムは……



石森章太郎  
+ 永井豪を  
目指しているん  
じゃないかな!?  
松本零士  
もかなり  
入っては  
いるが!!  
う……う……  
図星です……









それは…!?



漫画にける  
覚悟は  
あるのか!?





自らの可能性を  
信じていた  
特權に敗れ――

集団で  
物を作る  
難しさに敗れ、

すべてに  
敗れて  
打ちのめされ――

あげく、漫画家にな  
る心構えにも  
ついて行けず  
逃げ出した焰!!

どこまで逃げる!? 焰!  
お前の将来は?  
それでも何かを目指そうと  
いう心意気は無いのか!?  
ダメな若者、焰 燃の  
青春はまだ続く――

あ、  
どうしたの  
ホノオ  
くん!

一緒に  
帰ろ!

今日は  
ホノオくんの  
下宿に行って  
いいかな――





漫画ばかり  
描き過ぎて

.....

3回  
留年!!

いまだに  
一年生だ!!



第 5 章













「燃えよドラゴン」  
のカントクが  
ジャツキーを撮る  
というから！

これは、また  
ジャツキーも  
世界の仲間入り  
だなあと期待  
して……

それが、つまらん  
かったんや——

テーマ曲も  
地味で……

映画館で  
寝ながら  
悪い夢見て  
うなされちゃい  
ましたよ！

災難やった  
なあ——

今週は  
何か  
観たん？

今週は  
角川映画の  
「復活の巨」  
観ました!!

面白  
かった？

面白い  
どころか……

















ところで、



そのバイク  
お前のか？



あ、  
いや……  
俺のじゃ  
ないが……

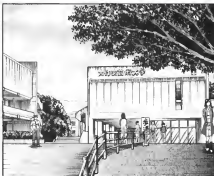


なんとなく、仮面  
ライダー1号の  
サイクロンに  
似てるんで……

またいでみた  
だけだ……









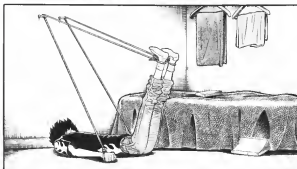




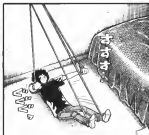
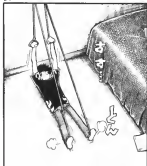


# アオイホノオ 1





24



この姿  
.....

誰にも  
見せられん!!

たとえ  
有意義な運動  
だとしても!!

やる時は  
.....

部屋に  
鍵をかけ  
ないと!

しかし、

基本的に  
部屋に鍵はかけて  
ないから.....

いきなり鍵を  
かけた日には  
.....

中で何やってる  
とも、誤解を  
受けかねん。

どうする  
——っ!?



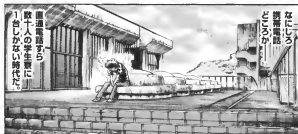
# アオイホノオ①











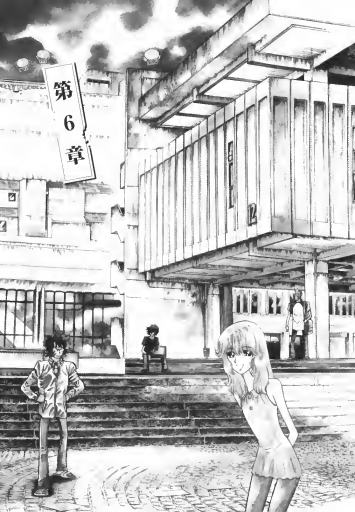


# 新時代





# 第 6 章













明日の日本の文化を  
背負う若者を  
育てあげる、  
大作家芸術大学!!

そこに  
この若者も  
存在していた!!



背負わないかも  
知れない!!

うんうん!!



もしかしたら、



名は焔<sup>エン</sup>燃<sup>ネ</sup>。

明日のアニメか漫画か  
映画かTVかを背負うはずの  
まだ一回生であった。

でも、

# アオイホノオ1





# アオイホノオ①





時は1980年代の  
初め――

もみじ  
まんじゅ  
――っ！

キヤ――っ、  
もっ、もうやめて  
ホノオくん――

日本の文化が  
音を立てて変わろうと  
していた時期である。

死ん、  
死んじやう  
――っ。

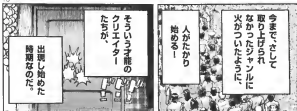


漫才  
ブーム、

アイドル  
ブーム、

そして  
アニメ  
ブームに！

SF!!



今まで、さして  
取り上げられ  
なかったジャンルに  
火がついたように、

人がたかり  
始める――

そういう才能の  
クリエイター  
たちが、

出現し始めた  
時期なのだ。







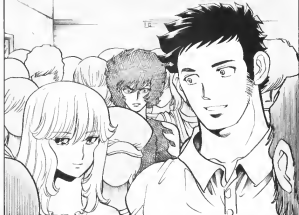
13





# アオイホノオ①











まあ、



もし一緒に  
来てたら…

だって、



でも、

良かった  
よな…

トンコさん、  
誘わなくて…



ホノオくん  
なんで途中で  
終わるん？  
この映画

なんで  
主人公  
やられて  
終わるん

！！

すっ、

すんません  
でした、  
トンコさん

！！

僕の責任  
です…っ、

もう二度と  
誘わんとい  
て…っ、

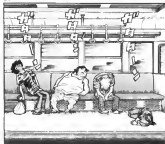


——という  
ことだ、

して  
おこうか……



30





漫画を、

描こう！



俺には、

漫画が  
ある！！



有名な  
漫画家になつて――

トンコさんを  
後悔させて  
やるんだ！





# MESSENGER

$$= \text{メッセジアー} =$$

Original  
trip-LOG  
POLYMER  
POLYMER

**HONOR** **HONOR**

by 焰然 (7914-7009%)

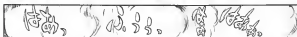
27



下等

二、  
三、  
四、  
五、  
六、  
七、  
八、  
九、  
十、

俺の思い描いてる  
原稿じゃない!!









そーだ……

そーだよ……

「うる星  
やつら」も  
……

ギャグプラス  
SF プラス  
生活感!!

これなん  
だよ!

「忍者」は  
……

全然、俺とは  
かぶらない  
ジャンルだ!!

ギャグ  
要素!!

SF  
要素!!

生活感!!

ラブコメ  
要素!!

これで  
俺は  
行こう!!





いつの間にか自分に  
圧筋がついている  
ことに、気がついた  
ホノオ！

ということは、  
知らないうちに  
実力がついて  
いることも  
あるのかも……

毎日少しずつ頑張って、  
気がついたら  
自分はすごい実力者に  
なっていることが  
あるかも知れないのだ！！

ホノオは  
この時、少しか  
自分の未来が  
明るいものに  
感じたのだった。





ヒロの  
しめいは...

意外と  
高いぜ!!

【熱血青春特別対談】

# 庵野 秀明



*Hayao Miyazaki*

*Shōhei Ōta*

「二人は高校時代、東京都立芸術高等学校美術科に入学した。アニメーションで『ヴァンゲリオン』を見た。学校のスプーンを折こす庵野秀明監督と、現職『ヴァンゲリオン』監督の島本和彦氏と。同じ学校で折こす二人の共通点は何？ 折こす想えたあの情熱の秘密とは……」

# 島本和彦



**YS** 「やったー」とか叫ぶんですか？

**魔野** いや、もっと静かなものですね。なんかこみ上げるような感じなんです。今はもう絵が動いているだけじゃ満足しないんで、色々総合的なことになってるけど。

**劇本** 私はどちらかというと漫画家志望だったじゃない。いや、かもしれない。わからない。当時は。だけど、私もバラバラ漫画をよく描いたんだけど、アニメのほうへ行く人と私との決定的な違いがあつて。私は、例えば《宇宙戦艦》やマトが近づいてくるとか、土の中から出てくるとか、そういうのをたくさん枚数で描いているんだけど、アニメ志望の人は違うんだよね、問のとり方とか、描く絵が違つて、バラバラめくるとアニメになつてゐるの。この表現、難しいですよ。

**魔野** アニメーターの特殊なところ

**YS** アニメを作る快感って何ですか？

**魔野** うーん。アニメの場合は描いてる間は自分を追いつめて作業に集中してるので、キツいんですよ。初めてフィルムになって動いた時ですね、うれいのは。高校、大学の頃は、フィルムで自分の絵が動いてるだけであつたですね。最初に完成フィル

ムが流れた時ですね、快感的なのは。劇本 現像されて上がってきたフィルムでね。

**魔野** 8ミリ映写機でカタカタカタつと見て、映つた時。それまでやめてきたことの具現化、集大成だからね。フィルムという終着点のために、形に残すためにやつてゐるんだから、そりゃうれいよね。

# 庵野 秀明 / 島本和彦

ですね。本来止まっている絵に動きの要素と時間軸を入れる、それがアニメの面白いところです。

**島本** 一枚一枚の絵をフィルムで撮影した時に、うわ、アニメになってるという。一方で、私なんかがいくら丁寧に枚数揃いても、別に面白くも何ともないのね。それが、タイミングを心得ている人が情くと、「あつ」という「あ、動いてやがる」という感じになるのね。実力差がはつきりしてて。

**YS** 島本さんは、大学で何を作っていました？

**島本** アニメ描いてましたよ。

**YS** そんなものを？

**島本** いや、いいじゃないですか（笑）。

**庵野** いいんですか。

**島本** 私は、もう漫画家になったんだから、いいですよ。

**庵野** ベーバーアニメ描いてました。

**島本** そう。その紙のアニメは、彼ら

がやっているのを後ろから見ても、そうかと思つたの、私も。それでいいんだって。

**YS** なぜアニメを作り始めたんですか？ 例えばバンドマンだったら女性にモテたいとか、すごいわかりやすい動機があるじゃないですか。

**島本** どういう動機？

**庵野** 僕は何だろうね。テレビで見て、好きだったし、自分も描いてみたいと。

**島本** 女にモテたいはないよね。

**庵野** 女性にモテたいという理由はなかった。アニメ描いていても全然モテないしね。

**島本** つき合ってる時間ないしね。

**庵野** そういう時間なかったね。高校の時は、時間あったらラーシェンやってるか、漫画というか絵を描いたり、アニメ作ったり、8ミリフィルムで撮影してたり。受験勉強もせず、そん

なことバツカリしてた。

**島本** うん、うん。

**庵野** そうなつたキツカケとして一番大きかったのは「宇宙戦艦ヤマト」を中二の時に見たことですね。本放送をリアルタイムで。

**島本** その時期が、「番そこがひつつかつちやう時期だったよね。

**庵野** 当時はまだアニメと呼ばれてなくて、テレビ漫画だつたんですけど、「マジンガーZ」や「デビルマン」にしても



作りは子供向けなんです。小学生が見て喜ぶだろうという内容だったんですね。メインターゲットが児童向けなので、背伸びしたい中学生には「幼稚」に見えるんですよ。あの頃は世間的にも漫画というのは子供の読むものなので、親も「大きくなってまだ漫画読んでる、中学にもなってまだテレビ漫画見てる。いかげん卒業しなさい」と。今みたいにサラリーマンが「ジャンプ」を読んでるなんて考えられない時代だったんで。

脚本 そうそう。

魔野 友達もだんだんそういうのは見なくなつて、アイドルにいたり、スーパーカーへいたり、スゴークにいたりして、学校に行つても、昨日見たテレビ漫画の話をする人というのはほとんど減っていくわけですよ。友達の話は、天童真理の歌とか、「八時だヨー 全員集合」見たかとか、そ

ういうジャンルに移行していつて。僕も中二になって、そろそろマンガを卒業かなという。

脚本 中二で卒業ですか。

魔野 当時じゃ遅かったくらいだよ。その時期に、たまたま塾の帰り、に本屋に寄つて、漫画雑誌の「冒險王」を立ち読みしたのが始まりですね。

脚本 一話、見た？

魔野 最後の戦艦大和のページを見て、これはすごい。小遣いはたいて本を買つて、あの頃2局しかなかった山口県で、遅長く山口放送はネット局に入っていて、本放送を見ることができた。本当にラッキーだったね。初回放送のオープニングで早速痺れて、あとはもうタイグイとハマるだけだった。二話から、カセラト（録音機）を録音用に用意して。

脚本 いきなり本放送で録音。

魔野 うん、最初はイヤホンジャック

から直接スピーカーで録音してたんだけど、状態がわるくて。クリアに聞き取れない。そこで、親には、英語の勉強をするといつて、新しいカセラトを買ってもらった。テレビチューナー付きの最新型を無理して。

脚本 テレビチューナーつき。

魔野 うん。英語の勉強なんてしないのに。あの頃は親にウソ言つても、「ヤマト」の音がなんとしても欲しかった。ビデオも日Dレコーダーもない時代だったので、とにかく情報を手に入れたかった。毎週欠かさずテレビの前に座つて録音しながら観てました。お金がなかったから、半分三本のテープで回していたかなきいけな。ということとは、消える前に覚えなきゃいけないと、何十回と聴き倒しました。

脚本 消したの、それ。

魔野 やむを得ないよ。月梨湖門の小遣いには限りがあるし。残したい

# 庵野秀明 島本和彦

話数は、出来るだけ残してというようにはしていったんだけど、仕方なく消していく回というのもありましたね。

島本 うん。

庵野 今で言うコレクターでしたね。資料に飢えていたんだね。田舎だったし、「ヤマト」の資料なんて何もなかったの、で、「冒険王」を毎月買ってヤマトガムや、カードを買ったりとか。当時、ものすごく高かった「ヤマト大図鑑」を、貯金をおろして買いました。

島本 中学生だからね。

庵野 学校の勉強は全然なくて、ずつとかセリフを聞いて、セリフを覚えてた。

島本 覚えた。

庵野 人生の中で一番記憶力がいい時代らしいんです、中学の頃は。記憶の大半を「ヤマト」が埋めてしまった。学校の歴史の年号とか公式とか

は全然覚えなくて。主観や流動砲の発射の過程等は、今でもそろで言えます。そんなもの覚えて何の役に立つんだって、親にいられてましたけど、今、すごく役に立ってます。

島本 (笑) そうだね。

庵野 ああいう専門用語が抵抗なく出てくれるのは、やっぱり「ヤマト」のおかげです。

島本 確かに漫画やアニメ、昔はね、小学校六年生くらいで卒業するよね。

庵野 特撮やヒーロー物も、小学校から中学になった時にやめていくね。

場合、

## 庵野秀明 Mitsuhiko Anno

1960年5月22日山口県生まれ。  
'85年から放送されたテレビアニメ  
「新世紀エヴァンゲリオン」は、  
空前の大ブームを巻き起こし、  
第18回日本SF大賞を受賞。  
主なアニメ監督作品に「トップをねらえ!」  
「ふしぎの海のナディア」「国民勇者の事だ」。  
青年映画祭に「ラブモザイク」「武蔵」  
「流転地獄」「キューティーハニー」。  
2007年より  
「エヴァンゲリオン新劇場版」  
シリーズを監督中。



中学二年生の頃に、ロボット主題歌のLP(レコード)が出て、そこで戻ってきちゃったんだよね。また。小学校六年生で一度は捨てたんだけど……

「勇者ライアーン」とかは今見ると懐いんだけど、当時はくだらないと思うて見てないの。子供の見るものだかと思つて、食わず嫌いというかもまたそれはひとつの子供っぽい対処の仕方なんだけれど、やっぱり空白期間がある。

魔野 普通、見ないよね。

藤本 『ゴワッパース(ゴードム)』とかもスルーしてたんだけど、主題歌集を聞かされて戻っちゃったんですよ。

魔野 引き戻された。

藤本 引き戻された。だから、「仮面ライダー」も「V3」で「同轉わって」Xとか「アマゾン」はスルーしてて、「ストロンガー」で、どうやら終わるらしいよって話になって、歴代ライ

ダーが登場するんだったら見なくちゃいけないよって、戻ってきちゃったのね。

魔野 まんまと、やっぱり「X」あたりからだんだん見なくなってくるんだよね。友達と一緒に卒業していく。

藤本 卒業というか、つまらなくなつたんじゃない。

魔野 大きくなると、高校生にはもうつらいとかね。「ウルトラマン」も、「エース」までは頑張れる。

藤本 「エース」は……。

魔野 ギリギリ。

藤本 ギリギリだよな。

魔野 「タロウ」は当時見なかった。続けて「レオ」ももう見なかった。

「秘密戦隊ゴレンジャー」も、途中でゴメディ路線にいつて。あの路線変更には当時は怒ってたね。許せなかった。ふざけているように思えたんだよね。だから、なんでまじめにやらななんだと。でも大学生の時の再放送

で。

藤本 再放送だね。

魔野 僕が間違ってたと思ひました。この面白さがわからない未熟者でしたと。「タロウ」や「ゴレンジャー」は大学生の頃に再評価して。あれで戦隊にハマってたんですね。なんだろうな。やっぱり「ヤマト」ですね。太人が見ても面白いアニメってあるんだって。気に引き込まれた。だから、布教活動みたいなのを当時はやってみましたね。

藤本 布教活動。

魔野 ええ。「猿の軍団」は面白いといて、まず「ヤマト」見てくれと。

藤本 裏番組の。

魔野 でも、大半は「アルプスの少女ハイジ」を見てたんですけど。「ハイジ」は必ず再放送があると信じて「ヤマト」を見てくれと。

藤本 はい、はい。

魔野 当時、うちもカワイテレビは

# 庵野秀明 島本和彦

台しかなくて、その上にモノクロの古いやつを捲てないでとっておいなので、家族みんなが「ハイジ」を見ているところで、僕だけ「ヤマト」見ていた。

日曜日の夜は塾だったんですけど、その塾はクラスA、Bに成績順に分かれていて、中学の時、僕は成績がいいほうだったので、Aだったんですけど、その授業は七時半から九時で、そうすると「日本沈没」と「ヤマト」が見れないですね。おまけに「タレトマジンガー」の途中で塾に行かなきゃいけない。

親の手前、塾はやめられなかったの、自分の成績をわざと落としたんです。早い時間にずらして、「タレトマジンガー」は、見れなくなってもいい。Bの授業に行けば、自転車飛ばせば終わってから「ヤマト」に間に合って、その後の「日本沈没」も安心して見れると。

島本（笑）

庵野 本当にオタクの走りですね。

あの頃のテレビ番組は、期（会）だったので、放浪時間にテレビの前にいなきゃいけない。最初の「ヤマト」再放送の時も、山口県宇部市では映りづらかったです。FBS、福岡県のテレビ局だったので、そのテレビ局の電波が届く友達の家になぞわざわざ行って見させてもらって、その間には、クラブ活動も休んで直帰していました。「ヤマト」を見ることが人生の最後先になつていたんですね。再放送していると聞いて親戚の家につつと泊まり込んだりしていました。まさにオタクの走りだと思います。

島本 最初に「ヤマト」を見た時、ストーリーリーわかった？

庵野 わかった。

島本 ちゃんとストーリーを楽しめた？

庵野 楽しめた。

島本 私は、初回、見てただけで、

記憶がないんだよ。自分がそれを見て、何を感じてたのかが記憶になくて。

庵野 もともと戦記物も好きだったんですけど。大和とか武蔵とか、そういうのも子供の頃から読んでたし、松本零士先生の戦場漫画等も。

SFもわりと好きなほうだったんですけど、自分の好きなものが凝縮された番組だったんです。それでいて、中学生が見ても恥ずかしくない。親に「こんなの、まだ漫画見て」「いや、これは違うんだ」って言えた。

島本 違うんだと。

庵野 初めての番組じゃないかと。

島本 「ヤマト」がなかったら人生変わってた。

庵野 ね。あの時、本放送、もしくは塾の帰りに「冒險王」を立ち読みしてないだったら、こういう仕事もしていないでしょうね。というくらい大きな出会いだったと思います。

脚本 うんうん。

魔野 で、次に「(機動戦士)ガンダム」の本放送があった。

脚本 あれも、本放送で入った。

魔野 いろんなアニメを高校の時はみていた。面白い作品を見たくて。

脚本 そうそう。「宇宙海賊」キャプテンハーロック」とかね。

魔野 そういう次の出会いがないかと思っ、いろいろ見続けていたんだけど、それがつくなくなった時期に「ガンダム」が始まった。

YS その当時、中学生の島本さんは。

脚本 同じことやってました。ただ、私の場合は、どちらかというと「男おいどん」が好きだったんですね。だから「ヤマト」がアニメになった時に、あっと思っ、オープニングが筆文字だったりするじゃない、スタッフの名前が。ああいうので、そのまんまだと

思っ、感動したんだけど、まず「ヤマト」描けないんだよね。描けないというところで、かなり距離が開いた。友達で「ヤマト」を描くやつがいるわけ。あ、だめだ、うちでは勝てないなという感じで。

YS その頃から漫画を描いていたんですか。

脚本 漫画は、もう幼稚園の頃から描いてました。

魔野 ちゃんとコマ割りして。

脚本 コマ割って。「バーマン」というのを描いてた。

中学の時は、「ウルトラマン」とか「仮面ライダー」とかをパロディ漫画でノートにがっつと描いていくのを

ずっとやっていて。でも「ヤマト」は難しいから、描かない。中学3年に入ってからですね、「ヤマト」のパロディーを描き始めたのは。

魔野 うん。

脚本 よさがいま一つわからなかつ



た。「ヤマト」は。ただ、両面の美しさという

か、流星彗弾が落ちて地面がうわって盛り上がるころは……というか、初めて見る表現がたくさんあって、きのこ雲の色彩とか。全然違っよ、これという。BGMも、今までのアニメとは全然違うというのはわかった。

魔野 オープニングで、もうエポックだったよ。起き上がりタイトル後、艦長室からキメラが引いていってヤマト全形が見えて、傾斜しつつ前に進んで行く。そのカット11で、もうノックアウトですよ。あとはもうやられっぱなしだった。歌もよかつたです



ね。

**鹿本** 歌もね。

**魔野** 本編のすべてに引き込まれた。次、そこまでハマるのは『タイムボカン』でしたね。

**鹿本** 『タイムボカン』も入ってたんだ。

**魔野** すこいハマってた。『タイムメカブトン』がすごくよかった。好きだったね。後番組の『ヤッターマン』も好きでしたね。修学旅行で『ヤッターマン』が一本だけ見れなかった時は、本当に悔しかった。

**鹿本** あれ好きだったんだ。

**魔野** 『タイムボカン』もそうなんだけど、やっぱりタツノコプロはメカの壊れ方がよかった。フェチズムがあつていいよね。宮さん(宮崎駿)の『未来少年コナン』もすごくよかった。あの頃は放送がある毎週火曜日を『日千秋の想いで待っていた』。

**YS** 少年時代の夢、情熱を現実にかけているお二人ですが、2008年現在、将来の夢って何ですか？

**鹿本** 私は今もそれこそハングリーだけど、彼は一回こーんと言ったしね。『新世紀エヴァンゲリオン』でね。今、セカンドインパクトをねらってやってくるよね。

**魔野** 助走はずっと助走だけど、『エヴァ』が当たってありがたいのは、次が作りやすくなったくらい。あれで失ったものも大きいね。

**鹿本** 失ったもの？

**魔野** もちろん得たものもあるし、失ったものもあるよ。けど、あまり自分のテンションみたいなのは変わらない。どらトする、しないというのは時の運も大きいし……なんとか挫折みたいなものにはならなかったけど、テレビシリーズが終わった後は、死にかけてたからね。

**鹿本** それは体力的に、精神的に。

**魔野** 精神的に、最終回終わった後に、今まで無理してたりバウンスみたいなものプラス、テレビの最終回二本に對する、見てた人たちの反響というのも大きかったんですね。あれもよかったという人と、ものすごく怒った人と。

ものすごく怒るというのは、見ていた人たちのそれまでがよかった分のひっくり返しでもあるので、受けとめなきゃいけないんだけど、やっぱり受けとめづらいところもあったので。

あと、作品が世間的に成功すると、何かいいことがあるんじゃないかと思つてやつて、実際にその域に達した時に、何もなかったとわかつたし。

**脚本** なかつた？

**魔野** 何もなかつたよ。むしろ喪失感だけだった。元談ではなく、命を削るような作業をずっと二年間やつて、それが終わった時に、むなしさみたいな。何もいいことは自分にはない

んだと。あと、一人でいるのがすごく怖くなった。自宅に一人でいると死にそうになるんで、それから無理矢理でもアニメの仕事が出来るようになるまで半年ぐらいかかった。

**脚本** そうか。なるほどね。

**魔野** ヒットしたつて、いいことより悪いことのほうが多いよ。

**脚本** でも、会社設立したじやん、それで。人も集まってくるじやない。

**魔野** ありがたいですね。

**脚本** ヒットしたからだよね。

**魔野** うーん。

**脚本** そうでもない？

**魔野** ヒットして集まるのは、やっぱりお金だね。「エヴァンゲリオン」だから脚本も自社出版で映画の自主制作ができる。それが他のタイトルだったらとてもできないでしょうね。「エヴァンゲリオン」というタイトルのありがたさです。

**脚本** ……でもさ、「ヤマト」とか

「ザンボット」とか、若い頃に影響受けた作品というのは、いつまでたつても自分は追いつけないんだよね。

**魔野** 追いつけないね。

**脚本** 技術的には、はたから見たら追いつけているように見えるかもしれないんだけど、自分の中ではずっと、自分の中ではずっとそれは追いつけないでいるんですね。永遠にね。「あしたのジョー」で言えば矢吹丈にとつての力石。そういう自分の前に必ず光つてゐるものがある、それを完全に自分が追いついたと思えば別かもしれないけど、あるいは絶対届かないと思えば別かもしれないけど、いつかそれを追いつくというのはあるよね。

**魔野** 越えたいという想いはね。なかなか越えられないけど、自分の中の設定値だから。越えて満足しないからまた作れるだけ。凡才のモチベーションってそれじゃないと思う。とにかく次々にいろんなイメージが

# 庵野秀明 島本和彦

パノと出てきて、それを形にしていくなのに、「時間が足りない」というのが本当の天才だと思っただけで、僕の場合は、子供の頃見た『ウルトラマン』や『仮面ライダー』『ヤマト』『ガンダム』に勝ちたいというか、面白いものを何とか作りたいというのはあるけど、それは勝てないよ。自分の記憶というか、面白いと感じる視点みたいなになっているから。

島本 そうだよな。

庵野 ただ、自分が思っていた、そういうワクワクして見ていた感覚というのは、自分の中でも維持して、それをベースに物を作っていたい。まずはせめて自分が面白いと感じるものを作らないと。じゃあ



とお客さんにお出し出来ない。

島本 『エヴァンゲリオン』がヒットしたのを見て、いろんな人がそれをもとに同人誌を作り、ファンクラブとかを作って、高校生とか中学生とか

が、それを中心にしていろんな活動をしていたじゃない。あれがすごくいいというか。うらやましいというか。その意味では、『ヤマト』や『ガンダム』に迫っているよね。

庵野 世間的には第三の波というふうに認知してもらえなかったからね。『ヤマト』『ガンダム』『エヴァンゲリオン』と。

島本 社会現象的にね。『エヴァンゲリオン』は女の子がハマってたじゃない。

庵野 あれはうれしかったね、ありがたかった。

島本 あれが少しSFの中では特質というか。

庵野 女の子がファンになってくれたのは、よかった。島本もいっぱいいるじゃん。

島本 いや。たまにいますよ。責任感の強い女の子がね。大抵私のファンの女の子って、責任感が強いというか、仕事に命をかけてますという感じの女性。『島本先生の作品、すばらしいです』って言ってくれるんですね。



# アオイホノオ 1

ヤングサンデーコミックス

ISBN978-4-09-151268-0

2008年2月10日初版第1刷発行

(検印廃止)

著者

島本和彦

©Kazuhiko Shimamoto 2008

発行者

片寄聰

印刷所

大日本印刷株式会社

Printed in Japan

「週刊ヤングサンデー」'07年第14号、第16号、第24号、第27号、第34号、第43号掲載作品  
連載担当／廣野克展  
単行本編集責任 安達健裕  
単行本編集／廣野克展、堀内裕子(銀杏社)

発行所 (〒101-8001) 東京都千代田区一ツ橋二の三の一

TEL 編集03(3230)5510

販売03(5281)3556

株式会社 小学館

●当本にはイラストが豊富ですが、著者「島」(本のパージ)の抜け落ちや順序の間違い等の場合はお取り替えいたします。購入された書店名を明記して「制作局」までにお送りください。過料(本社負担)にてお取り替えいたします。 制作局 (TEL. 0320-336-042)

●本書の一部あるいは全部を無断で複製・転載・上演・放送等することは、法律で認められた場合を除き、著作権者および出版者の権利の侵害となります。あらかじめの当社まで許諾をお求めください。

国(日本複製権センター委託印刷物)

本書の一部または全部を無断で複製(コピー)することは、著作権法上での何れを除き禁じられています。複製を希望される場合は、日本複製権センター(TEL. 03-3401-2382)にご連絡ください。

アンケートのお問い合わせ

小学館アンケート部

●小学館のウェブサイト、携帯サイトでのアンケートをインターネットで受け付けています。

<http://www.web-survey.shueisha.co.jp>にアクセスしていただきます。

このウェブサイトのカードコード(0111000)を入力してください。

●ご回答の申分は、毎月500名の方に抽選で、小学館贈答図書カード(5000円)を差し上げます。

●発行日より3か月間有効です。 ●当表は貴社の製造をもってかえさせていただきます。

伝説の熱きマンガ家 炎尾燃が突を進む!!  
第①～⑨集絶賛発売中!!



[吼えるペン] 全⑬巻

月刊サンデーGX (毎月19日発売)にて超人気連載中!!

# [新吼えるペン]



SUNDY GX COMICS 全国書店にて絶賛好評発売中!!

## [燃えよペン]全①巻

# 小学館 新人コミック大賞

## 青年部門

## 作品大募集中!!

チャンスは年2回、プロへの道をご用意します。

他社を圧倒する資金、他社を圧倒するサポート体制  
漫画家を目指すあなたのためにある漫画賞、それが小学館の「新人コミック大賞」です。  
チャンスは毎年2回! これまで多くの漫画家を生み出してきたこの賞が  
あなたの才能と作品をお待ちしています!!  
※応募の締め切りは、毎年3月末日と9月末日です

*Let's Challenge!!*

特別大賞

**500万円**

大賞

**200万円**

入選

**50万円**

佳作

**30万円**

特別育成金

**100万円**

※大賞以上が選出されなかった場合、受賞者のうち1名に選出。

奨励金

**10万円**

※何れにも入選しなかったものの、あと一部の方に選出。

**豪華特典!!!**

- 応募者全員…入賞作収録単行本を進呈!
- 1次審査通過者…トーンセット(小)を進呈!
- 2次審査通過者…さらに特製原稿用紙50枚を進呈!
- 3次審査通過者…さらにトーンセット(大)を進呈!

さらに全応募作に対し、  
**原稿返却時に添削表による個別指導を実施!!**

▼ 詳しくは、下記の公式HPをチェック!! ▼

<http://www.shincomi.shogakukan.co.jp/>